

Public Rel.

広報

対談
P 2

鈴鹿大学こども教育学部教授
市長対談 田口 鉄久さん

News
P 4

出願をお待ちしています!
三重短期大学学生募集

News
P 5

市からのお知らせ

水+ドライアイスで
もくもく~!

液体窒素でカチカチ!



表紙 久居公民館で開催された夏休みわんぱく学校 おもしろ理科実験。化学の不思議にみんなびっくり!(8月29日)

広報津
No 331
10/1
令和元年(2019年)

広告掲載欄



伝えます。相続の知恵、遺言状。

相続・交通事故・離婚・借金・労働は **初回相談30分無料**

..... 三重弁護士会所属 弁護士
石坂 俊雄 村田 正人 福井 正明 伊藤 誠基 森 一恵 加藤 寛崇 村田 雄介

創立45年 **三重合同法律事務所** ☎ **059-226-0451**

〒514-0033 津市丸之内33-26 城北ビル2F(津地方裁判所前) ホームページは、「三重合同法律事務所」で検索。

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、表紙に広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。

官民協働でつくる！待機児童ゼロの未来

令和元年10月1日、3～5歳の幼児教育・保育が無償化されました。津市の子どもたちのため、質の高い幼児教育と十分な保育の提供を図っていかねばなりません。今回の市長対談では、幼児教育・保育と指導者育成の専門家である鈴鹿大学こども教育学部教授の田口鉄久さんに、待機児童ゼロに向けた津市の取り組みについてご意見を伺いました。

市長 津市では、毎年4月1日現在は待機児童ゼロを維持しているものの、10月になると100人近い待機児童が生まれてしまうのが現状です。翌年春には全員が保育園に入れるよう、平成18年の合併以降、保育定員を増やしてきました(下表参照)。

私立保育園では施設整備や保育士の数を増やすことで定員増を実現し、子ども・子育て支援新制度がスタートした平成27年度以降は民間の保育園・幼稚園が認定こども園になるなど、民間事業者の経営判断によって、さらに定員が増えました。

市としては、民間保育園の施設整備に21.3億円、こども園への移行に

9.1億円の補助金をお出しするとともに、平成30年度からは公立こども園も開園するなど、保育定員の確保に向けて取り組んでいます。

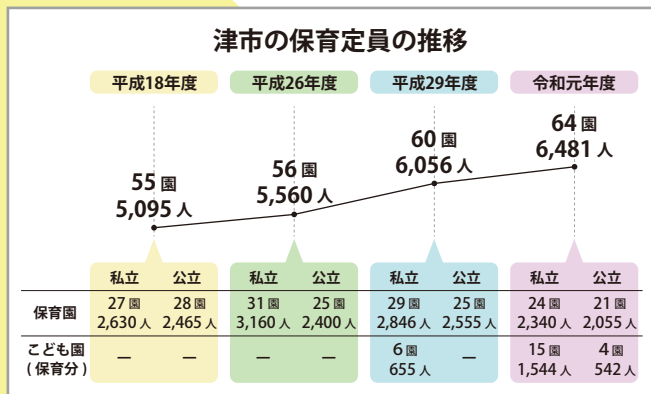
田口 女性の就労が進み、少子化でありながら保育ニーズが高まっているのが現状です。これに対応するために、保育士を確保することが難しい時代の中で、津市では私立と公立が協働し、待機児童を増やさない努力をされていると感じます。

特に、認定こども園は、幼稚園と保育園の役割、さらに地域の子育て支援の役割を併せ持った総合施設です。メリットとしては、保護者の就労状況に関わらず、子どもたちが卒園まで同じ場で生活できることで、この役割は大変大きいと思います。

乳幼児期の保育は、後の成長にとっても重要なので、保育環境を整えていただくよう期待します。

市長 津市立の園としては、平成30年に津みどりの森こども園・香良洲浜っ子幼児園・白山こども園、平成31年に一志こども園が開園し、そして来年、芸濃地域でスタートする予定です。5つの園の整備を、平成27年度から5カ年の子ども・子育て支援事業計画に盛り込み進めてきました。現在、次期計画の審議が始まっていますが、今後の教育や保育のニーズは、どのようにご覧になりますか。

田口 保育ニーズの高まりは今後も続くと思われます。特に、生きがいや経済的にゆとりのある生活を求めて女性の就労が進み、0～2歳までの乳児保育の希望が高まってくるで



子どもの育ちと
女性の就労を
社会全体で支える

鈴鹿大学こども教育学部教授

田口 鉄久さん
TAGUCHI TETSUHISA

1948年岐阜県生まれ。三重大学卒業後、三重県初の男性幼稚園教諭として県内の公立幼稚園等で20年、園長として11年、幼児教育現場に携わる。2002年から大学教員、2017年より現職。幼児教育・保育を専門とし、2013年より津市の子ども・子育て会議の会長を務める。



しょう。

さらに、社会における子育て家庭への支援、つまり、育児休業の取得や授乳時間が配慮されるといった社会の体制づくり、企業のあり方にも関連していくと思います。

市長 そうですね。社会全体で子育て環境をつくりあげることが非常に大事だと思います。

保育の定員確保には不断の努力が求められており、特に0～2歳を中心に保育ニーズが高まるとすれば、民間の保育園・こども園との調和をとりながら、津市立のこども園を増やすことが必要だと考えています。

また津市では、園児が少ない幼稚園の統廃合やこども園への移行に取り組む、平成18年度以降、41園を27園に減らしてきました。ところが、その入園率は39.7%で、なおかつ全体の園児数が9人以下という小規模園が4つもあります。

保育ニーズが高まり、幼児教育だけを行う幼稚園がだんだん選択されにくくなってきている中で、私立の幼稚園は、こども園化や独自の幼児教育の充実など、新しい取り組みをされています。

公立の幼稚園としての適正な環境や幼児教育のあるべき姿について、お話しいただけますか。

田口 従来、幼稚園は小学校と同じ

ようにそれぞれの地域に1つあるというかたちが維持されてきましたが、それは子どもが各地域に適正数いたからだと思います。幼稚園は地域の子どもが育つ大事なところなので、簡単にはなくなしてほしいとは思いませんが、子どもの数が少ない環境での教育のあり方というのは、大変難しいところがあります。例えば幼稚園などでは、楽しい遊びが各所で展開する中で、園児が互いに影響し合いながら育つ姿が望ましいですが、人数が少なくなると集団性の育ちが弱くなっていくわけですね。

そういう意味では、統合も一つの方向性だと思いますし、少し広域的な範囲でこども園化していくことは良い選択ではないかと思っています。

市長 地域の実情はさまざまです。地域や保護者の皆さん、そして現場で働く幼稚園教諭・保育士たちの意見も聞きながら進めていきたいと思っています。

さて、10月1日、消費税の増税と時を合わせて3～5歳の幼児教育・保育の無償化が国の政策として行われます。これにより保育需要も変わってくるのではないのでしょうか。

田口 子育てにお金がかかると、子どもを育てていく上での不安が生じ、少子化にも影響しますので、無償化は子育て家庭にとって本当に喜



ばしいことだと思います。

そんな中での需要の変化についてですが、幼児教育志向が高まるといわれています。これまで保育料は公立では比較的安めに設定されてきましたが、今後はそれが官民間でかなり近づいていく中で、「私立志向」が出てくるかと思うところが一つです。もう一つは、子どもを預けて働いてみようという保護者の増加に伴う、保育需要の高まりです。

これらがどのように動くのかは予測しにくいところがありますが、いずれにしても、この無償化の恩恵が全ての対象の方々に行き届くように、行政としての配慮・手続きをしっかりと進めていただけるとありがたいと思います。

市長 全ての子どもたちが望む幼児教育を受けられるように、そして、時間や場所が保護者の皆さんのニーズに合った保育が提供できるよう、これからも私立・公立が調和のとれたかたちで、津市全体として幼稚園・保育園・認定こども園を運営していくことに留意しながら、子育て世帯をしっかりとサポートすることを、改めてお約束します。

時代のニーズと
地域の実情を
踏まえ
次世代を育む



津市長
前葉 泰幸
MAEBA YASUYUKI

市長対談の全編がご覧いただけます！

MAYOR'S TV SHOW

- ◆ 津市ホームページ 津市 市長対談 検索
- ◆ ケーブルテレビ行政情報番組(123ch)





日頃の成果を披露します♪

令和元年度 公民館文化祭

問い合わせ 各公民館

公民館の講座受講生と自主講座の皆さんが日頃の成果を披露します。白山・美杉地域の公民館文化祭については、広報津10月16日号でお知らせします。



公民館文化祭

津地域

公民館名	月 日	時 間	と ころ
中央 ☎228-2618	10月19日(土)・20日(日)	9時～16時30分 (19日は16時まで)	津センターパレス 2・5階
橋北 ☎227-1738	11月2日(土)・3日(日祝)	9時～16時(3日は15時まで)	アスト津4・5階
橋南 ☎226-3220	10月19日(土)	9時～11時30分	修成小学校3階
	10月26日(土)・27日(日)	9時～15時(27日は14時まで)	橋南公民館
一身田 ☎232-2108	10月19日(土)・20日(日)	9時～16時(20日は14時30分まで)	一身田公民館、一身田寺内町の館
	10月26日(土)	8時45分～12時30分	高田会館
白塚 ☎232-3043	10月19日(土)・20日(日)	9時～16時(20日は15時まで)	白塚公民館
	11月17日(日)	13時～16時30分	白塚市民センター
片田 ☎237-1513	10月19日(土)	13時～16時	美里文化センター
	11月9日(土)・10日(日)	9時～16時(10日は15時まで)	片田公民館
南郊 ☎234-5703	10月20日(日)	12時～15時	高茶屋市民センター
	11月9日(土)・10日(日)	9時～16時(10日は15時まで)	南郊公民館
豊里 ☎232-2250	10月26日(土)・27日(日)	9時～16時(27日は14時30分まで)	豊里公民館
敬和 ☎225-2325	10月26日(土)・27日(日)	9時～16時(27日は15時30分まで)	敬和公民館

久居地域

公民館名	月 日	時 間	と ころ
立成 ☎256-9393	10月26日(土)・27日(日)	9時30分～17時 (27日は12時まで)	立成公民館、久居体育館
稲葉 ☎252-2276	11月3日(日祝)	10時～14時	稲葉公民館とその周辺
七栗 ☎252-1986	11月10日(日)	9時30分～15時	栗葉小学校体育館とその周辺
桃園 ☎256-7686	11月23日(土祝)	13時～16時30分	桃園公民館、桃園小学校体育館とその周辺
	11月24日(日)	9時～15時	
戸木 ☎255-2135	12月1日(日)	9時～15時	戸木小学校

一志地域

公民館名	月 日	時 間	と ころ
一志高岡 ☎293-5611	11月2日(土)・3日(日祝)	9時～17時(3日は12時まで)	一志高岡公民館
大井 ☎293-6673	11月17日(日)	9時～15時30分	大井公民館
波瀬 ☎294-7472	11月3日(日祝)・4日(月休)	9時～17時(4日は15時まで)	波瀬公民館
川合 ☎293-3711	11月9日(土)・10日(日)	9時～15時	川合公民館



里親制度を知っていますか？

10月は里親月間です

問い合わせ こども支援課 ☎229-3284 FAX229-3451

里親とは、保護者の病気や養育困難、または保護者がいないなど、さまざまな事情で保護者と一緒に暮らすことができない子どもたちを、自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情をもって養育することです。

里親の種類

養育里親…保護者と生活できるようになるまで、または自立して生活できるようになるまで(原則18歳まで)養育する里親です。養育期間は1カ月未満の場合もあれば、数年間の場合もあります。

養子縁組里親…養子縁組によって子どもの養親となることを希望する里親で、養子縁組が成立するまで里親として養育します。

専門里親…虐待を受けた子ども、非行傾向のある子ども、障がいのある子どもなど、特に専門的な支援が必要な子どもを養育する里親です。

※ほかに「親族里親」があります。

里親説明会&出前講座

里親制度を広く知ってもらうため、県内各地で里親説明会や里親出前講座が開催されています。里親出前講座は、無料で地域の会合や会社の研修会など少人数でも開催ができ、里親制度について理解を深めてもらうための「三重県版里親普及啓発DVD」も上映されます。

里親説明会のスケジュールや里親出前講座についてなど、詳しくは三重県児童相談センターホームページをご覧ください。里親月間をきっかけに里親制度について学んでみませんか。

問い合わせ 三重県児童相談センター総務・家庭児童支援室(〒514-0113 一身田大古曾694-1、☎231-5669)

HP 三重県 里親制度 検索



三重県里親啓発公認キャラクター みえさとちゃん



白山総合文化センター開館15周年記念

NHKラジオ 上方演芸会「上方演芸会」公開録音



問い合わせ 白山総合文化センター ☎262-5893 FAX262-5445

12/6 金 18:30~20:00(18:00開場) 白山総合文化センターしらさぎホール

上方芸人による漫才、漫談など、上方ならではの話芸の数々をお届けします。

出演 1本目：テンダラー、祇園
2本目：三吾・美ユル、タージン

申し込み 往復はがきの往信裏面に郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入し、NHK津放送局「上方演芸会」係(〒514-8531 住所不要)へ

締め切り 11月7日(木)

※10月1日から郵便料金に変更になりますの

で、料金が不足しないようご注意ください。
※応募多数の場合は抽選の上、1枚で2人まで入場できる整理券を発送(満1歳以上申し込み必要)。

※NHKでは、応募の際にいただいた情報を抽選結果の連絡のほか、NHKの受信料のお願いに使用することがあります。

※都合により出演者の変更もしくは公演を中止する場合があります。



2019津市国際交流デー

問い合わせ 市民交流課 ☎229-3102 FAX227-8070

11/10 日 10:00~16:00 お城西公園(市本庁舎北側)

津市では、70カ国以上の外国人の皆さんが生活しています。国際交流と多文化共生社会の推進をテーマに開催する「津市国際交流デー」は、小さな子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさん。外国人の皆さんと交流しながら、楽しい一日を過ごしませんか。

内容

- 国際屋台村…各国の料理や雑貨などを販売
- ワールドステージ…ダンスや音楽などを披露
- 外国人住民を対象とした着物の着付け体験など日本文化の紹介
- 白バイ展示、お菓子の重さ当てクイズ など



河芸文化祭&フェスタinかわげ

問い合わせ 河芸総合支所地域振興課 ☎244-1700 FAX245-0004

河芸文化祭

11/2 土 9:00~16:00

11/3 日・祝 9:00~15:00

河芸公民館とその周辺

内容 作品展示、舞台発表、バザーなど



フェスタinかわげ

11/3 日・祝 10:30~15:00 河芸公民館とその周辺

内容

- オープニング～朝陽中学校吹奏楽部の演奏～
- 三味線演奏
- 「ひつじのショー」キャラクターショー
- 河芸太鼓衆Do・魂鼓
- ツートン青木ものまねショー
- 特産品などの販売

定員 500人(要整理券) ※整理券は、10月18日(金)10時から河芸総合支所地域振興課、千里ヶ丘出張所、河芸公民館で配布(1人2枚まで)



ツートン青木



第7回吉田沙保里杯

津市少年少女レスリング選手権大会



問い合わせ スポーツ振興課 ☎229-3254 FAX229-3247

11/2 **土** 12:00~ **11/3** **日・祝** 9:30~
サオリーナメインアリーナ

オリンピック金メダリスト吉田沙保里さんの参加の下、未来のオリンピック選手を目指す高校生までの選手が熱戦を繰り広げます。ぜひ応援に来てください。



第14回 市民白バラ講演会



問い合わせ 選挙管理委員会事務局 ☎229-3236 FAX229-3338

11/9 **土** 13:15~15:00
津リージョンプラザお城ホール

津市明るい選挙推進協議会と津市選挙管理委員会は、明るい選挙を推進し、皆さんに政治や選挙に対する関心を高めてもらえるよう、市民白バラ講演会を開催します。

演題 暮らしとお金の話～進む格差社会を賢く生きる～

講師 森永卓郎さん

対象 市内に在住・在勤・在学の人

定員 抽選600人

申し込み はがき、またはEメールで郵便番号、住所、氏名、電話番号、希望枚数(2枚まで)を選挙管理委員会事務局(〒514-8611 住所不要、☎229-3236@city.tsu.lg.jp)へ ※当選

者には11月1日(金)までに入場整理券を郵送します。Eメールでの申し込みには1週間以内に受信確認メールを送信します。メールが届かない場合はお問い合わせください。

締め切り 10月23日(水)17時15分必着

森永卓郎

(獨協大学教授、経済アナリスト)

東京大学経済学部経済学科卒業後、日本専売公社、日本経済研究センター(出向)、経済企画庁総合計画局(出向)、三井情報開発株式会社総合研究所、株式会社UFJ総合研究所(現三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)を経て、現在は経済アナリスト、獨協大学経済学部教授として活躍。専門分野の労働経済学や計量経済学のほか、金融、恋愛、オタク系グッズなど、多くの分野で論評を展開している。



10月1日は浄化槽の日

浄化槽、汚れていませんか？

問い合わせ 下水道総務課 ☎239-1038 FAX239-1037

浄化槽は、トイレや台所などから排出される汚れた水を、微生物の働きを利用してきれいにし、美しく豊かな自然を守っています。浄化槽の機能を適正に保つためには、保守点検・清掃・法定検査が大切です。なお、適正に行われていない場合は、罰則規定があります。

保守点検 県に登録されていて、浄化槽管理士がいる浄化槽保守点検業者に、汚泥(微生物)の管理、機器の点検、消毒剤の補充などをしてもらいましょう。(家庭用では、年3~4回以上)

清掃 市長の許可を受けた浄化槽清掃業者に、槽内部にたまった汚泥の抜き取り、機器類の洗

浄、掃除などを依頼しましょう。(年1回、全ばっ気方式は6カ月に1回以上)

法定検査 保守点検・清掃が適切に実施され、浄化槽が正常に機能しているかを総合的に判断するための検査です。浄化槽法では、年1回、県の指定検査機関である三重県水質検査センターの検査を受けることが義務付けられています。

浄化槽をきれいに保つために

- 台所から天ぷら油などを流さない
- トイレではトイレットペーパー以外のものを流さない
- 送風機(ブロア)の電源は切らない



お知らせ

公的年金受給者の皆さんへ 個人市民税・県民税のお知らせ

市民税課

☎229-3130 FAX229-3331

公的年金から個人市民税・県民税が特別徴収されます

65歳以上で公的年金を受給している人は、公的年金の所得に係る税額が公的年金から特別徴収(引き落とし)されます。令和元年度10月支給分から対象になる人には、6月に発送した「令和元年度市民税・県民税納税通知書」にお知らせを同封していますのでご確認ください(平成30年度中に公的年金からの特別徴収が中止された人も含みます)。

申告をお忘れではありませんか

国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料などの社会保険料を納付書または口座振替により納付している人は、市民税・県民税の申告をすることにより社会保険料控除を受けることができます。申告期限は来年3月13日(金)です。公的年金の収入が400万円以下で確定申告の義務がない人も、税額が変更になる場合がありますので、ご相談ください。

ペットを飼うときは マナーを守りましょう

環境保全課

☎229-3282 FAX229-3354

ペットは人に迷惑を掛けないよう世話ができる頭数にし、最後まで愛情と責任を持って飼いましょう。

犬

- 散歩中のふんは必ず持ち帰る
- 鳴き声などで近隣に迷惑を掛けない
- 放し飼いはしない(三重県動物の愛護及び管理に関する条例)

猫

- 室内飼いに努める
- 不妊・去勢手術をする

※飼い猫以外に餌を与えると、他人の家でふんや尿をし、庭を荒らします。餌を与えた猫は、責任を持ってふんの始末などの管理をしてください。

児童扶養手当(一人親家庭等への手当)が年6回払いに

子ども支援課

☎229-3155 FAX229-3451

各総合支所市民福祉課(福祉課)

児童扶養手当は11月に8～10月の3カ月分を支払い、来年1月以降、奇数月に各2カ月分を支払う年6回払いになります。例：来年1月に11・12月分、3月に1・2月分の支払い

65歳以上の皆さん

シルバーエミカをお持ちですか

高齢福祉課

☎229-3156 FAX229-3334

津市では、市内に在住の65歳以上の人にオリジナルICカード「シルバーエミカ」を交付しています。このカードに、三重交通グループの路線バス、ぐるっと・つーバスの乗車料金として使える乗車ポイント(1ポイント1円相当)を、年間2,000ポイントを上限にお渡ししています。津市コミュニティバスは、提示するだけで乗車が無料になります。

申請に必要なもの

- マイナンバーカード
- マイナンバーカードの暗証番号(4桁)
- メールアドレス ※持っている人は相談してください。

受付場所 高齢福祉課、各総合支所市民福祉課(福祉課)

※平成30年度以前にシルバーエミカを取得した人で、まだ令和元年度のポイントチャージをしていない人は、シルバーエミカをお持ちの上、受付場所へお越しください。

10月は骨髄バンク推進月間

地域医療推進室

☎229-3372 FAX229-3018

津市では、骨髄移植ドナーとなった人とそのドナーを雇用している市内事業者を支援し、骨髄移植を待つ多くの人の命が救われるよう「骨髄移植ドナー支援事業」を実施しており、助成金の支給も行っています。助成額は骨髄提供のために通院・入院に要した日数により決まり、1日当たりドナーが2万円、ドナーを雇用する事業者が1万円で、最大7日間分です。対象など、詳しくはお問い合わせください。

生活困窮者支援の窓口

ちょっと話してみませんか?

援護課

☎229-3541 FAX229-2550

仕事や生活に関する困りごとのほか、ひきこもりで悩む家族や本人からの相談も受け付けています。家族や本人だけで悩まず、まずはご相談ください。

高齢者インフルエンザ 定期予防接種を開始

健康づくり課

☎229-3310 FAX229-3346

接種期間 10月15日(火)～来年1月31日(金)

接種場所 県内の協力医療機関

対象 津市に住民登録があり、以下のいずれかを満たす人

- 接種日当日に65歳以上の人
- 接種日当日に60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがあり、日常生活が極度に制限される人(重症化予防のため接種が望ましい)

自己負担額 1,200円 ※生活保護受給者は自己負担額の免除があるので、「被保護証明書」を医療機関に提出してください。

※健康手帳を持っている人は持参(各保健センターで交付)

建築に係る手続き

建築指導課
 ☎229-3185 FAX229-3336

住宅の建築のほか、一時的に設置する建物や、小規模な倉庫(物置)などの小さな構造物についても建築基準法に基づく手続き(建築確認)が必要な場合があります。手続きがされていないと、罰則の対象になることがあります。詳しくは建築指導課または専門家にご相談ください。

外国につながる子どもたちの初期日本語教室「きずな」移転

教委人権教育課
 ☎229-3249 FAX229-3017

日本語が分からない外国につながる小中学生の子どもたちを対象に、初期の日本語指導を行う教室「きずな」を開設しています。これまでは中央公民館で行っていましたが、10月7日(月)から敬和幼稚園の一室で行います。ぜひ気軽にお立ち寄りください。

と き 毎日9時～11時ごろ
 (学校が休みの日は除く)

ご活用ください 生涯学習支援ボランティア・ 生涯学習情報バンク

教委生涯学習課
 ☎229-3248 FAX229-3257

津市ホームページでは、知識や経験を生かして生涯学習活動を行う個人や団体など(生涯学習支援ボランティア、生涯学習情報バンク)について紹介しています。習い事を始めたい、サークル活動に参加したい、講師を探したいときなどにぜひご活用ください。



登録受け付け中

ボランティアやバンクへの登録を随時受け付けています。登録要件など詳しくは、津市ホームページをご覧ください。

HP 津市 生涯学習情報バンク 検索

イベント

2019久居まつり 本祭

久居総合支所地域振興課
 ☎255-8846 FAX255-0960

と き
 10月27日
 (日)10時～
 16時

ところ 久居
 二ノ町、久居本町周辺

内 容 ステージ発表、地元商店などによる出店、子ども巻きずし、子どもみこし、ハロウィーンパレードなど



美杉人権学習会

教委美杉教育事務所
 ☎272-8091 FAX272-1119

と き (10月)	ところ	内容・講師
25日(金) 10時 30分～	下之川地域住民センター	倉田貴彦さん(教委人権教育課職員)による干支や六曜から考えるお話「それって本当に正しいの?」
25日(金) 19時 30分～	多気地域住民センター	音楽ユニットRAMOによる歌と語り「知ろうとするより、感じてほしい」

優秀賞作品を菓子職人がお菓子里に再現します♪

“あなたの夢のお菓子”をプレゼント 作品募集

あなたの思い描く夢のお菓子のイラストを描いて応募してください。優秀賞に選ばれた作品は、市内の菓子職人が本物のお菓子里に再現してプレゼント。準優秀賞に選ばれた作品は、お菓子の詰め合わせをプレゼントします。

対 象 来年2月23日(日・祝)に津市センターパレスホールで開催する「第10回スイーツフェスタ」の授賞式に出席できる人
 ※優秀賞に選ばれた人には、再現したお菓子をプレゼントします。

応募方法 津市物産振興会スイーツ部会会員店舗にある応募用紙に、イラストと必要事項を記入し、同店舗または津市物産振興会事務局へ ※同会事務局(商業振興労政課内、〒514-8611 住所不要)は郵送でも受け付けます。

授賞人数 優秀賞5人、準優秀賞10人
締め切り 来年1月10日(金)17時必着

※応募用紙は、スイーツ部会ホームページでもダウンロードできます。



スイーツ部会
 ホームページ



昨年度優秀賞作品

問い合わせ 商業振興労政課 ☎229-3169 FAX229-3335



募 集

津市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル 津市民大運動会

スポーツ振興課
☎229-3254 📠229-3247

みんなで運動会種目を楽しもう！生涯学習・スポーツ・市民活動団体による演技発表もあります。

と き 11月10日(日)9時15分～15時30分

と ころ 久居体育館

費 用 400円/人、1,000円/3人グループ

申し込み スポーツ振興課または各総合支所地域振興課にある申込用紙に必要事項を記入し、直接窓口または郵送、ファクスでスポーツ振興課(〒514-0056 北河路町19-1 メッセウイング・みえ2階)へ
締め切り 11月5日(火) ※当日参加もできます。

津市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル チーム対抗“絆”ボウリング大会

スポーツ振興課
☎229-3254 📠229-3247

と き 12月8日(日)9時30分～13時

部門	と ころ	対 象
一般の部	津グランドボウル(垂水)	市内に在住・在勤・在学の小学生以上
シニアの部	久居ボウリングセンター(久居井戸山町)	市内に在住・在勤の60歳以上

定 員 先着各20チーム(1チーム3人)

費 用 1,000円/チーム(貸靴代別)

申し込み スポーツ振興課または各総合支所地域振興課、津市スポーツ協会にある申込用紙に必要事項を記入し、直接窓口または郵送、ファクス、Eメールで津市スポーツ協会事務局(〒514-0056 北河路町19-1 メッセウイング・みえ1階、☎273-5588、✉mail.tsuspokyo@gmail.com)へ

申込期間 10月7日(月)～31日(木)

津市生活・介護支援 サポーター養成講座

高齢福祉課
☎229-3156 📠229-3334

高齢福祉の制度や認知症のこと、一般救急救命法など地域で高齢者を支えるのに必要な福祉・介護の知識や技術が学べる講座です。受講後は、生活・介護支援サポーターとして活動できます。

と き 10月30日、11月6日・13日いずれも水曜日10時～16時(全3回)

と ころ 市安濃庁舎2階会議室1

定 員 先着30人

申し込み 電話で高齢福祉課へ

申込期間 10月7日(月)～25日(金)

訪問介護従事者研修

介護保険課
☎229-3149 📠229-3334

在宅の高齢者等に対して、掃除や買い物などの生活援助を行うのに必要な資格が取得できます。

と き 11月10日・17日いずれも日曜日10時～16時(全2回)

と ころ 高茶屋市民センター大会議室

対 象 津市に住民登録のある人で、津市内の緩和基準による生活支援訪問サービスを提供する事業所に就労する意欲のある人

定 員 先着30人

費 用 500円程度(テキスト代)

申し込み 電話で介護保険課へ

申込期間 10月7日(月)～11月5日(火)

片田浄水場見学会

水道総務課
☎237-5811 📠237-5819

と き 11月23日(土・祝)13時30分～14時30分 ※雨天決行

と ころ 片田浄水場

定 員 先着20人

申し込み 電話またはファクスで代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数を水道総務課へ

締め切り 11月15日(金)

渡り蝶アサギマダラってどんな蝶？

環境学習センター
☎237-1185 📠237-5385

アサギマダラの渡りの不思議を学び、自然公園のいろいろな蝶を観察してみよう。

と き 10月13日(日)9時～11時30分

と ころ 環境学習センター(津市リサイクルセンター2階)

対 象 市内に在住の人

定 員 40人程度

持ち物 虫よけスプレーなど

申し込み 電話で環境学習センターへ ※月曜日休館、ファクス不可

申込期間 10月5日(土)～12日(土)9時～17時

エネルギーについて考えるツアー

環境政策課
☎229-3212 📠229-3354

風力発電施設や井村屋のバイオマスボイラーなどを見学します。

と き 10月21日(月)9時15分～16時 ※雨天決行、昼食・飲み物は各自持参

と ころ 津リージョンプラザ正面玄関前集合

定 員 20人

申し込み 電話で環境政策課へ

申込期間 10月8日(火)～17日(木)8時30分～17時

市営住宅入居者

市営住宅課
☎229-3190 📠229-3213
久居分室
☎255-8853 📠255-5586

10月1日(火)から配布する申込用紙に必要書類を添えて、直接市営住宅課または同課久居分室へ提出してください。

申込期間 10月15日(火)～18日(金)8時30分～17時15分

※郵便・ファクスでの申込用紙の配布、受け付けはできません。
※一部の住宅では随時入居者を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

「とことめの里一志」に まつわる歴史講演会

一志総合支所地域振興課
 ☎293-3008 ☎293-5544

万葉集の歌の一節が名称の由来である「とことめの里一志」。歌にまつわる壬申の乱ととおちのひめみこ十市皇女の悲劇、さらに歌と「とことめ」との関係についてお話しします。

と き 10月31日(木)13時30分～15時30分

ところ とことめの里一志健康教育室

講師 岸田早苗さん(斎宮歴史博物館学芸普及課主幹)

定員 先着100人

申し込み 電話で一志総合支所地域振興課へ

申込開始日 10月7日(月)

地域力創造セミナー

中央公民館
 ☎228-2618 ☎229-5150

教室名・内容	と き	対象
プレゼンテーションを学ぼう パワーポイントを使ってプレゼンテーションをし、会議などで役立つ能力を身に付けます。	11月7日～来年3月19日の第1・3木曜日18時30分～20時(全10回) ※1月は第3・5木曜日	市内に在住・在勤・在学でパソコンの基礎知識がある高校生～60歳
子どもパソコン教室(スクラッチでプログラミング) パソコンを使ってぬり絵や絵の動かし方を学びます。	11月14日～来年3月26日の第2・4木曜日18時～19時(全10回)	市内に在住・在学の小学4～6年生

いずれも

ところ 中央公民館情報研修室

定員 抽選各20人

申し込み 往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、中央公民館(〒514-0027 大門7-15 津センターパレス2階)へ ※1通につき1人有効。津市ホームページからも申し込みできます。

締め切り 10月18日(金)必着

HP 津市 2019年度公民館講座

オリーブオイルで作る ヘルシーパン教室

橋北公民館
 ☎227-1738 ☎222-2526

基本から学ぶ手ごねパン作り。焼きたてを味わってみよう!

と き 11月11日、12月9日
いずれも月曜日9時30分～13時(全2回)

ところ アスト津5階橋北公民館食工房

対象 市内に在住・在勤・在学の人

定員 抽選16人

費用 1,600円(受講料・材料費)

持ち物 エプロン、三角巾、布巾2枚(台ふき用・洗い物用)、大きめの容器(持ち帰り用)、筆記用具

申し込み 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し、橋北公民館(〒514-0009 羽所町700 アス

ト津4階)へ ※1通につき1人有効。津市ホームページからも申し込みできます。

締め切り 10月18日(金)17時必着

HP 津市 2019年度公民館講座

教養セミナー 「はじめてみよう英会話」

久居公民館
 ☎256-3931

旅先で世界の人と英語で話してみたいと思いませんか?興味のある人はレベルを問わずJoin us! 初歩からなので初めての人でも安心して受講できます。

と き 10月29日～来年3月31日の火曜日19時～20時30分(全19回)

ところ 久居公民館

対象 市内に在住・在勤・在学の人

定員 抽選19人

費用 5,700円(テキスト代は別途自己負担)

申し込み 返信用はがきを持参または往復はがきに「はじめてみよう英会話」と明記し、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を久居公民館(〒514-1125 久居元町2354)へ

締め切り 10月15日(火)必着



津モーターボート大賞 GII ウイナーズバトル

10/15(火)16(水)17(木)18(金)19(土)20(日)

や俺が強さを
 教えるので

10/20日
片岡安祐美
トークショー

- 13時40分ごろ～
- 津市モーターボート競走場
1階ツツクエリア

問い合わせ 事業推進課 ☎224-5106 FAX224-9944

広報つ! 令和元年10月1日号 11

まちの 情報ひろば

お知らせ

10月は臓器移植普及推進月間

臓器移植は、社会の理解や支援で成り立つ医療です。私たち一人一人が、よく考え、臓器提供に関する意思表示をしておくことが大切です。運転免許証などの意思表示欄に、自分の意思を記入しておきましょう。

問 三重県角膜・腎臓バンク協会
(☎224-2333)

ハロウィンジャンボ宝くじ販売中

宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。10月18日(金)まで販売しています。

問 三重県市町村振興協会(☎225-2138)

♪ イベント

所得税の青色申告決算等・消費税軽減税率制度等説明会

日 11月7日(木)午前の部…①10時～11時15分 ②11時25分～12時、午後の部…①13時30分～14時45分 ②14時55分～15

時30分 場 県文化会館小ホール(県総合文化センター内) 内①所得税の青色申告決算書の作成方法 ②消費税軽減税率
問 津税務署個人課税第一部門(☎228-3133)

法テラス 法教育企画「終活を考えてみませんか？」

日 10月20日(日)13時30分～16時 場 県生涯学習センター2階視聴覚室(県総合文化センター内) 内 映画「エンディング・ノート」上映と弁護士による法的解説
定 先100人
問 法テラス三重地方事務所(☎050-3383-5470)

秋のハーモニカ演奏会

童謡、歌謡曲、クラシックなど幅広いジャンルを演奏します。
日 10月19日(土)13時～16時30分(12時30分開場) 場 津リージョンプラザお城ホール 定 先600人
問 三重県ハーモニカ協会(☎262-4408)

ものづくりフェア2019

日 10月26日(土)・27日(日)10時～17時 場 イオンモール津南(高茶屋小森町) 内 楽しいものづくりの体験(1個500円)など
問 三重県技能士会(☎222-3145)

親子教室 ぴよっこ

日 10月27日(日)10時～(受け付けは9時45分～)
場 たるみ老人福祉センター 内 子育てサロン、人形劇「おおかみくんと三匹の子ぶた」「だるまさんが・の・と」
対 乳幼児と保護者 定 先100人
問 乳児院ましる(☎228-3920)



第5回里山ふれあいコンサート

木々に囲まれ音楽に包まれるひと時を！
日 10月27日(日)10時～11時30分 場 柏尾学習林(久居明神町)
※敷物をご用意ください。 内 ジャズバンド「ニュー・デューク・オールスターズ」による演奏
問 みえ里山自然ふれあいの会事務局(☎090-1744-8457)

いなば園ふれあい祭

模擬店や催し物を通して障がいのある人と交流を深めませんか。
日 10月20日(日)10時～14時20分 ※雨天時は一般公開なし
場 三重県いなば園ふれあい広場(稲葉町) ※当日のボランティアも募集しています。10月10日(木)までに同園へ
問 同園(☎252-1780)

スポーツ通信

対 市内に在住・在勤・在学の人
申 津市スポーツ協会にある申込用紙
■津市民体育大会

種目	とき	ところ	対象	定員(先着)	申込期間
アーチェリー	11月3日(日祝)	西部運動広場	30mの距離で、80cmの的を外さない程度の力量のある人	20人	10月7日(月)～25日(金)
ソフトバレーボール	11月23日(土祝)	久居体育館	18歳以上(高校生不可)	なし	10月15日(火)～11月1日(金)
バスケットボール(ミニの部)	12月7日(土)	市内の小学校体育館	小学生で構成するミニバスケットボールチーム	なし	10月15日(火)～11月7日(日)

■津市民スポーツ教室

種目	とき	ところ	対象	定員(先着)	申込期間
アーチェリー	11月3日(日祝) 10:00～11:30	西部運動広場	津市アーチェリー協会会員 ※未経験者は要相談	20人	10月7日(月)～25日(金)

に必要事項を記入し、直接窓口または郵送、ファクスで同協会(〒514-0056 北河路町19-1 メッセウイング・みえ 1階、☎273-5588)へ

※費用など詳しくは、同協会にお問い合わせいただくか、同協会ホームページをご覧ください。
問 同協会(☎273-5522)



募 集

榊原温泉秋の収穫祭

かかしコンテスト作品

作品は、11月5日(火)～24日(日)に榊原自然の森温泉保養館湯の瀬周辺に展示します。

申 10月31日(木)17時までに直接窓口または郵送、ファクスで榊原温泉秋の収穫祭実行委員会(〒514-1251 榊原町5104 榊原農民研修所内、FAX252-1172)へ ※作品テーマなど、詳しくはお問い合わせください。

問 同祭実行委員会(☎252-0220)

在住外国人講師による

初級語学講座(後期)受講生

内 容	と き	費 用
英語 (全12回)	11月12日～来年3月10日の 火曜日19時～ 20時30分	9,000円
ポルトガル語 (全8回)	11月13日～来年1月22日の 水曜日19時～ 20時30分	6,000円
中国語 (全10回)	11月14日～来年2月6日の 木曜日19時～ 20時30分	7,000円

※津市国際交流協会個人年会費(2,000円)とテキスト代が別途必要

場 津リージョンプラザ第2会議室 定先各24人

申 10月7日(月)～31日(木)に直接窓口または電話で同協会津支部(市民交流課内、☎229-3146)へ

語り部さんと歩こう

「万葉のさと一志町」

約6kmのコースを歩きます。平楽寺では、五智如来と熊野観心十界曼荼羅を特別拝観します。

日 11月15日(金)9時15分～(受け付けは9時～) 場 市一志庁舎集合 定 100人 費 200円(資料代、保険代)

申 直接窓口または電話で一志町歴史語り部の会(一志総合支所地域振興課内、☎293-3008)へ

三重県学生奨学金返還支援事業助成金

若者の県内定着を促進するため、県内の指定地域への居住などを条件に、大学生などの奨学金返還額の一部を助成します。

対象など、詳しくは三重県ホームページをご覧ください。

申 来年1月17日(金)17時までに三重県戦略企画総務課(☎224-2009)へ

HP 三重県奨学金支援

県立看護大学地域交流センター令和元年度第2回公開講座

日 10月26日(土)13時10分～14時40分 場 同大学講堂(夢が丘一丁目) 内 佐藤圭太さん(リオパラリンピック陸上競技銅メダリスト)による講演「夢に向かって～最初の一步に勇気を パラリンピックへの道～」 定先 350人

申 10月8日(火)～21日(月)に電話またはファクスで同交流センター(☎・FAX233-5610)へ

子育てママの「ホット」ひろば

子育て中の母親がゆっくりお茶を飲みながら、日頃思っていることをなんでも話せる集まりです。

と き	と ころ	対 象
10月29日(火)10時～12時	高田短期大学(一身田豊野)	市内に在住の第1子が小学生の母親
11月2日(土)10時～12時	たるみ子育て交流館	市内に在住の第1子が未就学児の母親

定先各10人 費500円(軽食代を含む) ※11月2日のみ無料託児有り

申 10月8日(火)から同短期大学総務課(☎232-2310)へ

リズム体操&ソフトギムニクボールエクササイズ

日 11月17日(日)13時～15時 場 サオリーナフィットネススタジオ 定 30人 費 700円

申 11月10日(日)までにファクスまたはEメールで住所、氏名、年齢、電話番号を津市健康体操

連絡協議会担当(FAX232-4886、☎x5n8mgem@za.ztv.ne.jp)へ 問 同協議会担当(☎070-4405-5821)

シニア生き生きチャレンジ教室

介護職場でのボランティアや就労を支援する研修です。

日 11月6日(水)・20日(水)・28日(木)、12月6日(金) ※他に2日間の施設体験有り 場 県総合文化センター(一身田上津部田)

対 おおむね60歳以上 定 抽 30人

申 10月30日(水)までに電話で、または申込用紙に必要事項を記入し、郵送、ファクスで三重県社会福祉協議会(〒514-8552 桜橋二丁目131、☎227-5160、FAX222-0170)へ

齋藤拙堂顕彰「俳句・短歌」

藤堂藩有造館督学の齋藤拙堂の偉業をたたえ、「齋藤拙堂・有造館・津城・拙堂を取り巻く人々・津の風景・高田本山」などをテーマに俳句・短歌を募集します。

※作品は自作、未発表のものに限ります。なお、優秀作品は来年3月22日(日)に表彰します。

申 12月10日(火)までに、はがきに俳句・短歌を記入し(俳句と短歌は、はがきを分けてください)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を齋藤拙堂顕彰会俳句短歌作品係(〒514-1138 戸木町2083 山崎宛)へ ※応募は俳句・短歌いずれも1人5作品以内 問 同会俳句短歌作品係(☎255-2515)

秋の町民囲碁まつり

日 10月27日(日)10時～(受け付けは9時30分～) 場 一身田公民館 内 棋力別の紅白戦、ペア碁など 定先 24人 費 1,500円(昼食代を含む)

申 10月8日(火)～21日(月)に同公民館囲碁サークル木曜会(☎232-1079)へ

募 集

ユニバーサルデザイン(UD)ア ドバイザー養成講座

UDの基礎知識や体験講座の
ノウハウなどを学びます。

日 10月19日・26日いずれも土
曜日9時～17時 場 一志保健セ
ンター 定 30人

申 津市ユニバーサルデザイン連
絡協議会副代表(☎080-1613-
8967)へ

津市シルバー人材センター入会説明会

日 ①10月9日 ②10月16日い
ずれも水曜日13時～15時 場 ①同
センター作業室(三重町津興) ②
同センター久居事務所(久居新町)
対 市内に在住の60歳以上で臨時・
短期・簡易な仕事を探している人
問 同センター(☎224-4123)

冒険ハイキング

日 11月2日(土)9時30分～15時
場 津市青少年野外活動センター
(神戸)周辺 内 ゲームをしながら
ハイキング 対 市内に在住の
小学生 定 先 50人 費 300円
申 10月8日(火)～28日(月)8時
30分～17時に直接窓口または電
話で同センター(☎228-4025)へ
※窓口優先

わんぱくデイキャンプ

日 11月3日(日・祝)・9日(土)9
時30分～15時 ※申し込みはど
ちらか一方 場 津市青少年野外活
動センター(神戸) 内 飯ごう炊
さん、カレー作り、マッチの使
い方 対 市内に在住の小学1～
3年生 定 先 各60人 費 1,200円
申 10月10日(木)～30日(水)8時
30分～17時に直接窓口または電
話で同センター(☎228-4025)
へ ※窓口優先

クリスマスのパン講習会

日 10月18日(金)10時～13時 場

津友の家(半田) 内 シュトーレン
定 先 16人 費 1,800円(材料費
を含む) ※託児有り(子ども1
人200円)

申 10月8日(火)～17日(木)に電話
またはEメールで津友の会料理講
習係担当(☎080-1562-2304、
✉tsutomonokai@gmail.com)へ

「其飯・川喜田半泥子 その天才 と美と妙と」静嘉堂長「口演」す

日 10月19日(土)14時～15時30
分 場 県立美術館講堂(大谷町)
内 河野元昭さん(静嘉堂文庫美術
館館長)による講演 定 150人
申 前日までに直接窓口または電
話で石水博物館(☎227-5677)へ

おしゃべりハロウィン

子育てについておしゃべりを
しながら、ハロウィンのお菓子
を作りませんか。

日 10月29日(火)10時～11時30分
場 フレンテみえ生活工房(県総合
文化センター内) 対 6歳以下の
子どもと保護者 定 先 16人 費
500円

申 10月8日(火)10時から電話で
津友の会子供係担当(☎090-
7287-6248)へ

健 康

転倒予防教室

日 10月24日(木)①10時～11時
②11時15分～12時15分 ※①
②は同内容 場 津センターパレス
地下1階市民オープンステージ
内 講話「お口の体操・お口の健康
について」と転倒予防体操 対 市
内に在住の65歳以上 定 各60人
申 津市社会福祉協議会津支部(☎
213-7111)へ

第255回住民健康講座

日 10月10日(木)14時～15時
場 白山市民会館 内 四方哲さん
(一志病院院長)による講演「在宅

医療について」

問 久居一志地区医師会(☎255-
3155)

第3回健康づくり

スペシャルウォーキング

大門大通り商店街から中心市
街地を歩いたり、健康チェックや
講話を聴いたり、楽しみながら健
康的な1日を過ごしませんか。ぜ
ひ歩数計をご持参ください。

日 10月26日(土)9時30分～15時
場 街の駅だいまん(大門大通り商
店街内)集合
問 同商店街振興組合(☎223-0090)

無料相談

弁護士による法律相談(面談)

日 10月28日(月)10時～12時、
13時～15時 場 市本庁舎3階
相談室 対 市内に在住の人(初め
ての人優先) 定 抽 8人(相談時
間は1人30分以内)

申 10月23日(水)17時までに男女
共同参画室(☎229-3103)へ

女性の就職相談会(事前予約制)

女性の再就職の相談にキャリ
アカウンセラーが答えます。

日 10月5日(土)13時～16時、
24日(木)13時30分～15時30分
場 フレンテみえ(県総合文化セン
ター内) 定 各日5人程度(1人
30分程度) ※無料託児あり(前
日までに要申し込み)

申 前日までに電話またはEメール
でNPO法人 a trio(☎253-
7657、✉atrio@a-trio.net)へ

問 三重県産業支援センター(☎
253-1260)

司法書士による相続相談会

日 10月5日(土)10時～13時 場
グリーンハウス美杉 内 相続な
ど身の回りに関する相談

問 三重県青年司法書士協議会担
当(☎090-5035-1750)

津う SHOT



色とりどり、ちouchin飾り

8月20～30日 安濃中公民館

安濃地域の子どもたちが作ったちouchinを展示し、訪れた人々の目を楽しませました。



ビーチで全力アタック

8月25日 阿漕浦海岸

ビーチバレーin御殿場2019が開催され、参加者は白熱のゲームを繰り広げました。



親子で魚つかみ!

7月28日 落合の郷

参加した親子は、動き回るアマゴなどの川魚を夢中で捕まえました。



森林セラピーコースで夕涼み

8月25日 北畠歴史探索コース(美杉町多気)

参加者は、手持ちちouchinと地域の皆さんが準備した竹灯籠の明かりの中、ウォーキング。最後に手持ち花火をして、夏の夕暮れを満喫しました。



夏といえば盆踊り

8月18日 川合公民館

川合ふえすたでは、盆踊りが行われ、子どもたちのたたく太鼓で一志音頭などを踊りました。元気いっぱいの子ッズダンスも披露されました。



熱気溢れる「宮踊り」

8月16～17日 香良洲神社

350年以上の歴史があり、三重県無形民俗文化財にも指定されている宮踊りで、豊漁豊作を祈願する奉納踊りを踊り子たちが勇壮に舞いました。

市民発の津南防災
コミュニティセンター

津市長 前葉 泰幸



津市が新しい斎場を整備する構想を打ち出したのは平成20年のことです。建設候補地は稼働中の斎場北側の隣接地とされ、周辺環境の整備は地元自治会と協議をしながら進めていくことになりました。古い斎場については、廃止後、その敷地を活用して避難所としても利用できるコミュニティ施設を設置する方針が決定しました。

平成27年、新斎場「いつくしみの杜」が開設され旧斎場の解体工事が始まると、跡地に計画されたコミュニティ施設の規模や機能についての検討が本格化します。「(仮称)半田防災コミュニティセンター創設推進委員会」が設立され、地域の住民の方々に委員としてご参加いただくことになりました。

第1回会合において、津市は地元からの要望に基づき防災の機能も加味したコミュニティセンターの建設を提案しました。しかし、東日本大震災後、全国的に災害への備えを見直す動きが広まる中で、市民の防災に対する意識はより高いものとなっていました。「南が丘単独の施設としてではなく、修成・育生・藤水地区の住民2万3,000人の避難に対応できるような、大きな視点から整備する施設とすべき」という意見が出されたので

す。その後も会合を重ねるたびに「たとえ地元の要望を受けてつくられる施設であっても地域外の住民の役に立つ機能を備えるべき」という大所高所からの議論が展開されていきました。

こうした住民の声に応え、津市は当初計画の変更を議会に諮ります。旧斎場の敷地2,384㎡に加え隣接地1,442㎡を購入して49台分の駐車スペースを確保。避難者をさらに西の久居方面へ移送する大型バス等の転回が可能な敷地に拡張するとともに、施設の名称も半田から「津南防災コミュニティセンター」と変更し、広域利用にふさわしい防災拠点かつ中継施設として整備することにしたのです。

総事業費4億3,600万円をかけた今年7月にオープンした「津南防災コミュニティセンター」は、約200名の避難者の受け入れが可能な、これまでにないタイプの施設となりました。

天井高4mの大ホールは防災に関する大規模な講習会や災害時に使用する高さ3mのエアータントの設営訓練にも対応できます。軽スポーツ対応の床板は、硬すぎない材質が避難者の体に優しく冬季の冷え込みを和らげる効果があります。防災倉庫は避難物資や備品を出し入れしやすい屋外からも屋内からも開閉可能な仕様となっており、車止めの無い駐車場は災害時に大型車両の運行拠点となるよう配慮されたものです。

災害に強い津市をつくってほしいという住民の思いが込められたこの施設。身近で便利なだけでなく、災害時にはしっかりと住民の安全を確保し頼れる場所となるように運営してまいります。

テレビ版市長コラムでは、前葉市長がこのテーマについて語ります



津市長コラム

検索

市長の活動日記から

第64回全国公立学校施設整備期成会定期総会(東京都) …5月13日



全国公立学校施設整備期成会の会長としての任期を終え、新たに常任評議員に就任。引き続き、小中学校校舎の大規模改修への補助金獲得に向けて、現場の声を国に届けます。

全国後期高齢者医療広域連合協議会広域連合長会議(都市センターホテル) …6月12日

全国後期高齢者医療広域連合協議会の副会長に就任しました。各県の全市町村が加盟する広域連合が連携し合って、75歳以上の高齢者医療保険制度の安定的な運営に努めます。



「鳥獣被害対策の包括的連携に関する協定」調印式 …6月13日



「みさと」つながりでかねてより交流のある島根県邑智郡美郷町と全国初となる自治体間の獣害対策の協定を締結。先進市町としてのノウハウを共有し、課題解決に取り組みます。

「市長活動日記」は津市ホームページでご覧になれます

津市長活動日記

検索

津市防災だより

令和元年10月1日発行
令和元年 第2号
防災室
☎229-3104 FAX 223-6247

防災意識を向上し、防災力の高い組織づくりへ！

津市自主防災協議会白山支部会長 谷 俊樹

白山地域の各自治会では、それぞれ自主防災会を結成し、日頃から資機材や備蓄品の確保、防災訓練などを行っています。

今年は、白山支部防災訓練を6月2日に倭小学校で実施し、津市消防団白山方面団などの協力団体を含め約200人に参加していただきました。訓練では、初期消火や応急手当、車椅子の介助、AEDの取り扱いのほか、航空自衛隊白山分屯基地と連携した炊き出しなどを行いました。



また、6月9日には新たな取り組みとして、指定避難所である元取公民館への避難訓練を行いました。訓練では同報系防災行政無線により早期の自主避難を周知し、消防団が住民の避難

誘導をすることで地域ぐるみの実践的な訓練となりました。併せて、今年も出水期を前に水防訓練を行い、土のう工法などの習得にも努めました。



11月10日(日)には、大規模地震災害などに備えた実践的な訓練を行う津市総合防災訓練が、白山総合文化センターで行われます。この訓練にも多くの人に参加していただきたいと思っています。

今後も防災訓練などを実施することで、一人一人が自分の身を守るための防災意識の向上と隣近所の助け合いによる共助力の強化を図ります。また、消防団などの防災関係団体との連携を進めていくことにより、防災力の高い組織づくりに努めていきます。

緊急告知ラジオの貸与要件を緩和

避難勧告などの発令時に、FM三重が発信する信号を受信することで自動的に電源が入り、避難情報を伝える「津市緊急告知ラジオ」を対象者に無償で貸与していますが、貸与要件を以下のとおり緩和しました。大雨による浸水・土砂災害などが予想されるときにいち早く情報を入手するため、ぜひ緊急告知ラジオをご活用ください。

危機管理課(☎229-3281)または各総合支所地域振興課で申請を受け付けています。詳しくはお問い合わせください。



対象要件(以下の①・②いずれにも当てはまる人)

変更前	変更後
①同報系防災行政無線が聞こえにくく、緊急速報メールなどが使えない人	①同報系防災行政無線が聞こえにくく、携帯電話などのメール機能を使用していない人
②市内に住民登録がある避難行動要支援者または自治会長、自主防災会長、民生委員、消防団員などの避難行動を支援する人	

地域の防災活動をお手伝い！「みえ防災コーディネーター」

津市民防災大学修了生らが地域の減災と防災力向上を図るリーダーとしての養成を受け、三重県から認定を得て防災啓発活動を行う「みえ防災コーディネーター」。地震災害、風水害などに対する地域の防災力向上を目的として、地域の皆さんと力を合わせて活動を進めています。自治会や自主防災組織で防災活動や啓発活動をお手伝いしますので、気軽にご連絡ください。

主な活動内容 防災学習会・研修会の講師派遣、自主防災組織の運営の指導、防災タウンウォッチング・防災マップづくりの支援、避難所運営訓練(HUG)、クロスロードゲームの指導、心

肺蘇生法やA E D等の普通救命講習、防災イベント・防災啓発活動の指導・支援など

問い合わせ みえ防災コーディネーター津ブロック事務局長(☎090-8074-6875、✉a17sn05k@ztv.ne.jp)または防災室



ハザードマップによる
図上訓練の様子



液状化実験の様子

避難情報に警戒レベル3～5を付けて発令します

今年3月28日に内閣府のガイドラインが改訂され、4月以降、豪雨や台風の際、防災気象情報や避難勧告などに5段階の警戒レベルを付けて発表・発令することになりました。

これに従い、津市でも警戒レベルを付けて避難勧告などを発令しています。早めに避難行動をとってください。



警戒レベルの段階と行うべき避難行動一覧

重要度が高い

警戒レベル5 災害発生 情報	<p>すでに災害が発生している状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 大至急、建物内のより安全な場所に避難するなど、命を守るための最善の行動をとる
警戒レベル4 避難指示 (緊急)	<p>状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった状況</p> <ul style="list-style-type: none"> まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難する 外出することで命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難する
警戒レベル4 避難勧告	<p>災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難場所へ避難する 地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難する
警戒レベル3 避難準備・ 高齢者等 避難開始	<p>避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される状況</p> <ul style="list-style-type: none"> いつでも避難できるよう準備し、身の危険を感じる人は避難を開始する 避難に時間を要する人(高齢者、障がいのある人、乳幼児など)は避難を開始する

※警戒レベル1(早期注意情報)、警戒レベル2(洪水注意報、大雨注意報など)は、気象庁が発表します。災害に備え、ハザードマップ等を確認したりして自らの避難行動を確認しましょう。